

資源を循環し未来へつなぐ 原動力は従業員の健康

**明るく安全に、誇りを持って
働くことができる職場づくり**

株式会社TOAシブルは、廃棄物の再資源化事業を通じて持続可能な社会の実現に取り組んでいる。SDGsを意識した企業活動を行う同社にとって、従業員の心身の健康を守ることも重要な目標の一つだ。

代表取締役社長の安池慎一郎氏は、かつて3Kと言われていた業界全体のイメージを刷新したいという強い意志を持って、健康経営を含めた働き方の改革を進めてきた。オフィスをリノベーションし、花や緑を増やすとともに、工場の安全性や美観も向上。有給休暇の時間単位での取得やフレックスタイム制の導入、定年の延長など、環境と制度の整備を行ってきた。

こうして道をつけ、健康経営が浸透してきた現在は、各部署から選出された健康推進委員会が実務を担っている。委員の一人、サステナビリティ推進室の成田光氏は、継続的取り組みに効果があるとして、「毎月行っているベジチェック®と血管年齢測定は、自分の状態が数値として見えるため、健康への意識づけができるようです」と言う。ま

た、総務人事部の三浦香氏は「運動機会創出で取り入れたモルツクの各部署対抗戦は応援も含めて盛り上がりです」と社内コミュニケーションも活発化していると話す。



緑化された屋上でモルック(フィンランド発祥の投てきスポーツ)の練習

従業員の健康を守ることは 地球の健康を守ることに

常務取締役の安藤大樹氏は、同社の業務について、「『廃棄物を処理する』のではなく、『資源を循環させる』という意識で向き合っています」と言う。「従業員みんなが健康で長く働いてくれることが、この循環を持続させるための力となり、地球環境を守ることに繋がっていきます」と強く語った。

社会貢献をしたいと同社を志望する人材も増えてきたという昨今、働く人の健康と安全を最優先する同社の姿勢は、大きな魅力に映るに違いない。

※「ベジチェック®」はカゴメ株式会社の登録商標です

株式会社TOAシブル

所在地:千葉県八千代市

代表取締役社長(兼)CEO:安池 慎一郎

従業員数:126名(2026年8月現在)

ホームページ: <https://toaxible.com/>

事業内容

1950年創業。産業廃棄物の再資源化と技術革新を通じて環境マネジメントに取り組む。再資源化事業として油性廃棄物の収集運搬事業と中間処理・リサイクル事業を、環境保全事業としてメンテナンスサービスと環境商品販売サービスを展開している。

健康経営関連の認定

経済産業省「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」認定(2021~2026年)



健康経営の主な取り組み

- ✓ 定期健康診断受診率100%
- ✓ 40歳以上を対象に健康診断オプション
- ✓ インフルエンザ予防接種の補助
- ✓ ストレスチェックの実施
- ✓ 団体がん保険への加入
- ✓ 月1回の「ノースモークデー」の実施
- ✓ 社内で栽培した野菜や果物の配布
- ✓ スポーツクラブの利用補助

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。(経済産業省HPより)